

令和7年

健康福祉委員会

3月25日

豊明市議会

健康福祉委員会会議録

令和7年3月25日

午後6時05分 開会

午後6時16分 閉会

1. 出席委員

委員長	ふじえ 真理子	副委員長	青 木 けんじ
委員	浅 井 たかお	委員	近 藤 ひろひで
委員	三 浦 桂 司	委員	一 色 美智子
委員	堀 内 ち ほ		
議長	毛 受 明 宏		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	加 藤 健 治	議事課長	深 草 広 治
庶務担当係長	福 田 悦 子	議事担当係長	矢 野 佑 輔

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市 長	小 浮 正 典	副 市 長	土 屋 正 典
健康福祉部長	中 村 泰 正	地域福祉課長	小野寺 良 夫

5. 傍聴議員

鈴木 智 和	こんどう のぶお	いとう ひろし	服 部 龍 一
武 谷 としお	郷右近 修	林 ゆきひろ	鵜 飼 貞 雄
清 水 義 昭			

6. 傍聴者

なし

午後 6 時 5 分開会

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ただいまより健康福祉委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、お疲れさまです。

本日の健康福祉委員会に付託されました案件は 1 議案でございます。慎重な審査をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、終わります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（毛受明宏議員） 皆さん、お疲れさまです。

健康福祉委員会に付託されました議案 47 号 1 件でございます。慎重審査よろしく願いいたします。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 本日の傍聴については、申合せに従い 15 名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされるようお願いいたします。

それでは、議案第 47 号 令和 7 年度豊明市一般会計補正予算（第 1 号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件について、理事者の説明を求めます。

小野寺地域福祉課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） 議案第47号、令和7年度豊明市一般会計補正予算（第1号）に係る本委員会所管の地域福祉課分を御説明します。

それでは、歳出予算を御説明いたします。

補正予算書は7ページ、8ページをお開きください。

8ページ下段、3款1項1目の2 福祉推進事業は、物価高騰などの影響を受け、生活にお困りの方への生活支援として、引き続き食品など生活支援を無償で行うための経費を計上したものであります。

右の説明欄に記載の通信運搬費は、対象世帯に対するこのたびの生活支援に係る案内通知のための郵便料となります。

次の生活困窮者緊急生活支援事業委託料は、生活支援のための食品などの配達、調達を委託により実施するための経費、年間6回分を想定したものであります。

以上で説明は終わります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

浅井委員。

○浅井たかお委員 それでは、対象となる4つの各世帯があるんですけど、父子・母子世帯、児童扶養手当世帯、また2つ、就学援助世帯と住居確保子育て世帯ってあるんですけど、これの世帯数を教えてください。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） これから具体的に抽出の作業に、抽出作業に入りますけども、3回目の実績といたしましては、母子・父子家庭医療費の支給世帯数が345世帯、児童扶養世帯の認定世帯数としては369世帯、就学援助の受給世帯としては366世帯、住居確保給付金事業支給世帯のうち子育て世帯としたものが2世帯、これらの中には重複する世帯もありますので、結果として案内を配布した実世帯数としては598というような状況になっております。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

浅井委員。

○浅井たかお委員 高齢者の世帯とか、大学生以上の子どもがいる家庭の生活が苦しい方

もいることも考えられるんですが、そういった世帯に対しての生活の実態調査というのはされたことありますか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） やったことがあるかないかということで申し上げます、やったことはありません。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

浅井委員。

○浅井たかお委員 来年度の途中に独り親世帯や家計急変の世帯になった場合は、どのような対応になりますか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） 今後のことについては、まだ不確かなことなので、ここで明確な回答はできません。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

浅井委員。

○浅井たかお委員 ちょっとこれ、先ほど本会議場で案内があったかもしれませんが、今年度の実施状況というのは、先ほど中村部長がお話しした70.9、1回目が70.9、70.8、3回目が82.3というのはそれですかね。違いますか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） 部長が本会議で答弁した内容を繰り返しさせていただきますと、1回目の実績としては70.9%、2回目が78.8%、3回目が82.3%と、このようにお答えをしたと思います。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかに質問ありますか。

浅井委員。

○浅井たかお委員 対象世帯のうち、何%がまごころサポート便を受けていますか。

今の最終的な、最終的にこの82.3%がそういう意味ですか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 確認ですね。

小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） 3回目の実績としては、今、浅井委員からお話があった数字であります。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 浅井委員。

○浅井たかお委員 今年度の利用した方へのアンケートは、回収して集計はできていますでしょうか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） 今まさに集計をしている段階で、まだ具体的な内容については、ちょっとまだ目にしてないというところでございます。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 浅井委員。

○浅井たかお委員 対象世帯ですけど、まごころサポート便を受けていない方に対しては、アンケート調査というのはしていませんか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） そこについても、なぜ手を挙げないのかというところについては調査をしている状況であります。お答えいただけるかどうかは別として、調査はかけています。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 三浦委員。

○三浦桂司委員 ちょっと確認も含めて、この7,500円で5月含めて偶数月と。食品を中心だけど、今お米が高いつて言われまして、ちょっと秋口から、もし仮に米価が下がった場合、これ、パック、パックの切替えというのはできるものですかね。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） 実は今年度の状況につきましても、お米そのものが手に入らなければパックということも交渉はいたしましたが、実際にはどちらも同じような状況だというようなことでありました。したがって、今後の状況を見据えて、できればお米を入れたいという、そんな思いは持っているところであります。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 浅井委員。

○浅井たかお委員 サポート便の申請の回答がなかった人の中に、その数の中に、宛て名の人が転居等で見つからずに案内状が戻ってきたという数は含まれていますか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） もしかしたらそういうことがあるかも知りませんが、ちょっとそこまでの詳細については、ちょっと資料として持ち合わせておりませんので、御勘弁いただければと思います。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかに質疑のある方ございませんか。

堀内委員。

○堀内ちほ委員 これを届けたときに、悩みというか、ちょっと相談内容とかが市のほうには届いているかもしれないんですけど、その内容というのはお聞かせいただくことはできますか。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小野寺課長。

○地域福祉課長（小野寺良夫君） 私自身、全てを把握できているわけではございませんけども、目にした中では、不登校であったりとか、ひきこもりというようなところ、どういったところに相談をすればいいですかという、そんなようなお問合せはあったかというふうに思っております。

以上であります。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

浅井委員。

○浅井たかお委員 議案第47号 令和7年度豊明市一般会計補正予算（第1号）について、討論いたします。

まず、今回6回の発送を計画されていて、対象者の方には大変助かることと思いますので、この点は評価できます。しかしながら、なぜ今の段階で出されたのかというのがやはり疑問に思います。まごころサポート便の事業を続けようというなら、3月の当初予算にも盛り込むことはできたと思われれます。また、子育て世帯だけの支援でいいのか、何らかの理由で家計急変で困窮している場合や、親の介護で離職したために収入が途絶えてしまった世帯にも支援を拡大すべきと思いました。

そのようなことが考えられていないということで、反対とします。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 議案第47号のうち、当委員会所管の部分について、賛成の討論をいたします。

まごころサポート便、7,500円でいろんな、内容についてはもう逐次いろんな研究されていくと思いますので、それは判断をお任せします。ちほ委員からもあったように、物を届けるだけじゃない、寄り添うという部分を担っていますので、大変貴重な事業だと思います。予算を出した時期、どうのこうの、やるやらないといえ、これはやっていいに決まっている話なので、ここで反対する理由は全くありません。

以上で賛成の討論といたします。

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第47号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） 賛成多数であります。よって、議案第47号のうち、本委員会所管部分については、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（ふじえ真理子議員） ありがとうございます。委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて健康福祉委員会を閉会いたします。

午後6時16分閉会

豊明市議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する。

健康福祉委員会

委員長